



2019.2.22 NO.2494

八幡西ロータリークラブ



BE THE INSPIRATION
インスピレーションに
なろう

2018～2019年度
会 長 岩崎 員久
副会長 岸野 玲
幹 事 有松 稔晃

《会報委員会》
福田 学 高嶋 雅樹 坂本 敏弘
中村 克己 江崎 嘉春 溝上 智彦
貞方 友明

例会場・事務局 北九州市八幡東区西本町1-1-1千草ホテル
TEL093-681-0694 FAX093-681-0984
例会日:毎週金曜日 12:30～13:30

RID2700地区岡野正敏ガバナーメッセージ
— 寛容と思いやり そして和の心 —
八幡西RC岩崎員久会長メッセージ
「元気になろう!! 八幡西ロータリークラブ」

次回例会のお知らせ 3月1日(金) 「国際社会奉仕の活動について(ICS)」
RID 2700 国際社会奉仕委員長 稲積茂紀 君(久留米中央RC)

本日の例会 2019年2月22日(金)

1. ロータリーソング “R-O-T-A-R-Y”
2. 来客紹介
3. 出席状況の報告
4. 祝誕生 藤村克成君 S19年2月19日
岸野 玲君 S35年2月20日
5. 会長の時間
6. 各委員会報告
7. ニコニコボックスの報告
8. 幹事報告
9. クラブアッセンブリー(RI 2700 第3GI・Mの報告)
報告者:金久保和・藤本生男・吉田浩二の諸君

前例会の記録 2月15日(金)

出席報告 例会食事カロリー 1,050Kcal
会員数 53名
・当日の出席者数 36名
・ゲスト数 1名
・会員出席率 72.00%
・2月1日の修正出席率 90.00%
ゲスト:RI 2700 パストガバナー安増惇夫 君

会長の時間 会 長 岩崎 員久

先日、ロータリー財団の地区補助金を活用した福岡北ロータリークラブ主催の「伝えよう日本の心 童謡・唱歌を歌いましょう」コンサートに行ってきました。3部構成になっており、第1部が福岡北のメンバーによる合唱団の童謡を観客と一緒に歌い福岡北の熱意を感じました。第2部は福岡市東区ハンドベルクラブによる演奏会で、ハンドベルの美しくも優しい音色に酔いしれました。ハンドベルクラブの皆さんは観客を楽しませると同時に自らも楽しんで演奏をしていました。ハンドベルはもちろん音楽ですが、むしろ格闘技です。たぶん普通の人だったら一曲で腕が攣ってしまうでしょう。第3部は言わずと知れた精華女子高等学校吹奏楽部のコンサートでした。精華女子の吹奏楽部といえば数々の受賞はもちろん、2年連続日本一を獲得した強者です。

あっという間の2時間でした。この企画にロータリー財団の地区補助金を出すべきか賛否両論ありましたが、出して良かったと思います。今日は安増惇夫パストガバナーが、米山奨学記念委員会カウンセラーとしてお越しくださいました。ロータリーの寄付といえば米山財団とロータリー財団が日本のロータリーの両輪です。米山財団の寄付にもご理解ご協力をくださいます様お願い致します。明日は第3グループのインターシティミーティングが遠賀町で開催されます。全員登録になっていますので多くの方に参加いただけます様お願い致します。

幹事報告 幹 事 有松 稔晃

- 1) 例会変更のお知らせ
- ★戸畑RC
 - ①2月28日(木)の例会は ↓
25日(月)12:30～西日本工業倶楽部日本館
 - ②3月7日(木)の例会は ↓
3月2日(土)14:00～プレミアホテル門司港
 - ★小倉南RC
 - ①3月5日(火)の例会は ↓
2日(土)14:30～プレミアホテル門司港
 - ②3月19日(火)は休会
 - ③4月2日(火)18:30～松柏園ホテ
 - ★小倉東RC
 - ①3月13日(水)は休会
 - ②3月20日(水)12:30～石川金属工業
 - ③3月27日(水)18:30～西日本工業倶楽部
 - ★直方中央RC
3月25日(月)は休会

委員会報告

- ・インターアクト委員会 委員長 舟木 和博 君
本日17時から自由ヶ丘高校でインターアクトの例会を行いますのでお時間のある方ぜひご参加下さい。

卓 話 「米山記念奨学会について」 国際ロータリー第2700地区 パストガバナー 安増 惇夫君



みなさんこんにちは、今日は皆さんの前で久しぶりで話すので緊張しています。昨年ガバナーの折には、稲富ガバナー補佐を出して頂きまして、IM開催、地区大会開催ご協力ありがとうございました。おかげさまで、ガバナー職を無事全うできました。その反動でこの1年間眠っていました。おかげでこの3年間中洲にあったボトルが無縁ボトルになりました。岩崎さんから言われたので来ました。今日は気合を入れて話を進めてまいります。みなさん日頃より米山記念奨学金事業にご協力いただきありがとうございます。簡単に米山の事を説明します。米山記念奨学金といえばみなさん米山梅吉さんが私財をなげうって奨学制度を作ったという人がいらっしやいますけど、そういうことではなく、米山梅吉さんが亡くなった後に東京ロータリークラブが米山梅吉の功を偲んで奨学金制度を作ろうじゃないかというふうにして日本国内ロータリアンにみんなで一緒にやろうじゃないかというふうにできたのが始まりです。今から15年くらい前までは、完全に日本のロータリーだけの運営でロータリーの名前がつかず、米山記念奨学会でしたが、国際ロータリーがこれだけしっかりした組織、お金を持っているのでロータリーを使っていいよとなりまして、米山記念奨学会、ロータリー日本国内全地区合同奉仕事業として認定されました。1952年当時のロータリアンは、今後日本の生きる道は平和しかない、それをアジアに、世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ平和を求める日本人との信頼関係を結ぶことこれこそが、日本のロータリーのもっともふさわしい国際事業ではないかということで提唱されました。現在それから60年以上経ちましたが、民間外交として世界に平和の種子をまくという米山奨学事業の使命は変わっていませんし、むしろ今日の世界情勢と日本に置かれている状況を考えた時にその使命はますます重要性を増している。というのは、よく最近財団の理事会に中国や韓国に奨学金を出すんだという質問があります。米山奨学金事業は、それはぶれずに行こうじゃないかと理事会を決議しております。なぜならば、日本で学ぶ優秀な外国人留学生に奨学金を支給し学問を究めた親日家を育てて世界に羽ばたかせる。将来日本と世界を結ぶ懸け橋となる人材を育成する。

今この時期に懸け橋となる人材を育てるのが我々の仕事であって、今まで127か国2万人の留学生に支給してきました。以前は苦学生が対象でした。日本に勉強に来るお金がない学生を財政状態をチェックして面接をしていましたが、今は、お金の状態は関与しません。優秀か優秀でないかそれからその人が研究しているのが人類に対して将来どんな役に立つのか、日本とその国との懸け橋に役に立つのか、世界的にどんな活躍の場があるのかという研究内容と優秀性それだけを面接の点数としています。もちろん人間性をみます。以前はインターネットのない時代手紙でのやりとりの時代は、国に帰ったらほとんど連絡がつかせませんでした。例えば毎年1000人ぐらいの学生を送り返します。そして5年の内手紙をだすと100人から200人しか返ってきません。ですから古いロータリアンの方は、全然連絡のないような奨学金はやめてしまえという話を聞きますが、ところが今インターネットができる時代では、1000人の学生を送り出しほとんどの学生から連絡が来ます。米山財団では、2万人の中から毎年1万4,000人の方に対して誕生日のおめでとうメールを出しています。返信のやり取りもしています。これで現在どこの国にいるかや、活躍しているかがわかります。今までは、中国、韓国、台湾が多かったですが、モンゴル、スリランカ、インドネシアに広がっています。中近東も多くなり積極的に増やそうとしています。面接基準も全国統一としました。選ばれた学生は4月に確約書をとって違反した場合は、奨学金返還ということもありえることになりました。大学の先生はこれほど恵まれた奨学金制度はないと言ってくれます。奨学金は一つの国で30%超えないようにしています。全国平均の寄付金が3万円ぐらいですが、2700地区は1万2千円ぐらいです。何とか寄付金をあげたいというのが我々の気持ちです。2700地区は34地区中24位から25位です。特別寄付をされる方が全国平均で45人ぐらいされますが、当地区は34地区中34番目です。なんとか上げたいです。学友会も活発です。これからどんどん優秀な学生が出てきて活躍してくれます。昨年の7月1000人の奨学生とロータリアンが熊本に集まりました。今年はモンゴルであります。もし行ってみたい方は募集があると思いますのでぜひどうぞ応募して下さい。ほとんどの奨学生は自国に帰ります。そして活躍してくれています。米山奨学金は将来日本と世界を結ぶ懸け橋となる人材を育成しています。ぜひご協力をお願いします。

【ニコニコボックス】

- ・2700地区パストガバナー 安増惇夫君を歓迎して伊豆、是此田、有松、吉田(浩)、藤本、松尾、安東、岸野、三島、藤村、小嶋、稲富、中村、谷、江戸、浜崎、江崎の諸君
- ・明日、明後日、北九州マラソンでまた焼きカレーのお店を出します。小倉駅の新幹線側の汐風公園で妻とやっていますので遊びに来て下さい。 村山君
- ・漆器のあらいでは本日からクラウドファンディング活動を始めました。初の試みです。良かったら皆さん応援して下さい。 正木君
- ・早退のお詫び 貞方、坂本、金久保、佐藤の諸君